



学びをつなげる、かさねる、広げる桜井っ子

10月31日に、安城市教育委員会の委嘱を受け、研究発表会を開催しましたところ、市内外を問わず、約300人の関係者にご参観いただきました。桜井小では、桜井学区の歴史や文化、自然豊かな地域など多くの魅力的な教材、さらには、学区の方々とのつながりを大切にして学びを進めてきました。さらに、「つながり かさなり 広がり」をキーワードにして、学びを進めることで、より主体的に学びを深めようと考え、教育活動を実践してきました。以下に、参観者の感想の一部を紹介します。

【1年生】子どもたちが楽しそうに授業に臨んでいて、参観している私も楽しかった。つなげる、かさねる、広げるの合言葉が児童の中に浸透していて、考えをつなげよう、広げようという意欲を感じた。

【2年生】「ぼくにつなげてくれる人はいませんか」や「つなげてください」など、低学年なりに学びをつなげていくこうとする姿が見られた。

【3年生】子どもたちが、友達の見解につなげながら考えを共有していて、とても良い話し合いが見られた。振り返りでは、「みんなの意見をまとめると～」と、学級全体で話し合ったことをまとめている姿があり、すばらしかった。

【4年生】ゴミを減らす方法を、1～3年生にどう伝えるか考えるなかで「おれ、初めて知ったのは4年生だったから」と相手の立場になって、考える姿が素敵だった。その意見に対して「100を知るのには難しいけど、20くらいになれば成功だと思う」と考えをつなげる場面も素敵だった。

【5年生】一人一人が思いをもって一生懸命伝え、認め合う姿が印象的だった。子ども同士で意見をつなげ、子どもたちで学びを進める姿を見ることができてよかった。

【6年生】話す人に体を向けて、うなずきながら聞く姿勢や、自由な意見交流の場面で「〇〇さんの意見が聞きたいです」と発言をうながす姿から「ていねいな生き方」が育つ学校を感じた。45分間絶え間なく子どもたちの意見が飛び交う様子に驚いた。

【さくら】台車とダンボールで名鉄の電車を作り、それに乗るという活動は子どもにとって非常にわくわくすると思った。子どもたちが課題意識をもってインタビューしたり、自分の思いや意見をためらうことなく発表したりする姿が見られて印象的だった。

今後も、桜井学区の「ひと」「もの」「こと」とのつながりを大切にして、桜井っ子が健やかに成長できるよう、保護者の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力をお願いします。

【スクールカウンセラー相談日 3学期】

お子さんのこと、子育てのことについて、不安なこと、心配なことがありましたら、工藤由利枝臨床心理士に相談することができます。3学期の相談日は、以下の通りです。相談の希望がありましたら、担任または教頭を通じて予約をお願いします。

- 相談日 1月16日(木)、1月30日(木)、2月27日(木)
○相談時間 ①10:05~10:40 ②10:45~11:30 ③11:35~12:20
④13:00~13:35 ⑤13:40~14:25 ⑥14:30~15:15



学年からのお知らせ【12月】

6年生

【桜井凧制作】～地域の伝統文化を知る～

日付 : 12月 9日(月) 2組 10日(火) 4組 11日(水) 5組
12日(木) 1組 13日(金) 3組

持ち物 : はさみ、木工用ボンド(速乾ではないもの)、ぬらしてよいハンカチ
洗濯ばさみ(一人20個)

【卒業式の服装について】

学校では、児童の心に残る卒業式にするために、卒業式の意義を大切にするとともに、円滑な進行ができるように計画しています。そのため、不慣れで華やかな服装、不必要な頭髪への装飾、化粧については、児童の体調管理、学校行事であることを鑑み、お控えいただきたいです。ご理解とご協力、よろしくお願ひします。



今月は、6年生からのお知らせのみとなります。

マラソン大会

1 1月から始まったわんぱくタイムのかけ足では、1周でも多く走り、記録がよくなるための自分なりの工夫や呼吸の仕方を考えてがんばりました。試走のときは、「1つでもよい順位をとりたい」という目標で、本気で走って前の友達を抜かすことにチャレンジしました。校外から運動場に戻ってくるときにもっとがんばって走り切る必要を感じたので、公園などで自主練習にも取り組みました。本番では「25位以内に入る」という目標を達成できました。



〔5年1組〕

30位以内に入るために、お父さんと一緒に家で練習をしました。いつも練習をする度に、お父さんから速く走るためのコツを教えてもらいました。学校では、みんなのペースに合わせるのではなく、自分のペースで走りました。本番では、もうしんどいと思っていた時に、お父さんとお母さんの応援の声が聞こえたので、最後までがんばって走ることができました。

〔5年2組〕

どうしたら速く走れるのかを考え、わんぱくタイムのかけ足や家でたくさん練習をしました。かけ足では、自分のペースで走ったり、足の速い友達と一緒に走ったりなど工夫して取り組みました。家では、1位の子とどれだけ時間差があったのかを見て、その分速くするために、タイムを計って走る練習をしました。マラソン大会では、目標の4位以内には入れませんでした。最後までがんばって全力で走りました。かけ足や家で一生懸命練習した成果を出すことができました。

〔5年3組〕

最初はマラソン大会なんてやりたくないって思っていたけれど、友達のがんばるところや応援している姿を見て、少しずつがんばれるようになりました。試走の日から本番のために、公園まで走りに行ったり、動画を見て走り方を勉強したりしました。本番の順位は、自分ではがんばったと思えるものになりました。これからはこの経験を生かして、何事も後悔しないように、最後までやり遂げられるようにしていきたいです。

〔5年4組〕

練習の時は不安で1位をとれるか分からなかったけど、練習でがんばったり友達や家族と練習したりして1位をとることができました。最初にスピードを上げすぎたけど、そのスピードを落とさずに走りました。大トラックを1周走り終わった後に、さらにスピードを上げることもできました。自分の目標を達成できたのはよかったけど、4分を切ることができなくて悔しかったです。

〔5年5組〕



ほっとだより

12月
保健室



12月21日は「冬至」といって、一年で一番昼が短く、夜が長い日になります。「冬至」には、幸運をよびこむために、かぼちゃ（別名：なんきん）やにんじん、れんこんなど、「ん（=運）」のつく食べ物を食べる風習があります。冬が旬の食材には、体をあたためてくれるカロテンや、風邪をひきにくくするビタミンCがたっぷりです。栄養価の高い食材を取り入れて、寒い冬も元気に過ごしましょう。



12月の保健目標

好き嫌いせず何でも食べよう

バランスの良い食事を
給食から考えてみよう

冬が旬の食材はたくさんあります。旬の食材を意識して料理を作って、季節を楽しむのも良いですね。

副菜
体の調子を
整える

- 野菜
- きのこといも類
- 海そう

はくさい
にんじん
もやし

わかめ

主食
体のエネルギーになる

- ごはん
- パン
- めん類

ごはん

たまねぎ
あおさ

いか
たら

ぎゅうにゅう

主菜
体をつくる
“もと”になる

- 肉
- 魚
- 卵
- 大豆・大豆製品

とりにく
たまご
とうふ

プラス
一日一回
とりたい食品

- 牛乳・乳製品
- 果物

にんじん ほうれんそう
たまねぎ しいたけ

保護者の方へ

- ・4年生を対象に色覚検査を行いました。他の学年で色覚検査を希望する場合は、連絡帳等で担任にお伝えください。
- ・インフルエンザや新型コロナウイルス感染症が流行する季節です。これらの感染症は「出席停止」になり、発症日を0日とし、登校前日までが出席停止期間になります。「登校許可証」はいりませんが、医療機関の指示に従い、停止期間の順守をお願いします（最短で発症後6日目から登校が可能です）。また、それ以外の感染症（おたふくや水ぼうそう等）では、「登校許可証」が必要です。医療機関で記入されたものを持参して登校してください。
- ・テロ入力の際には、できるだけ「体調不良」は選択せず、具体的な理由を選択（もしくは備考欄に追記）し、感染症の場合は、発症日はいつか、インフルエンザなら何型なのか等の情報も追記してください。ご協力よろしくお願いたします。